

回覧

3月27日 HP 公開予定

所 行 回 第 1 5 6 号
所 市 整 第 3 4 0 号
令和 7 年 3 月 2 7 日

地域住民の皆様へ

所沢市長 小野塚 勝 俊
(公印省略)

「上安松・下安松西地区のまちづくりに関する説明会」における 質疑応答について（報告）

平素より所沢市の都市計画行政に格別の御理解を賜るとともに、御協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、2月15日（土）、2月22日（土）に開催いたしました上安松・下安松西地区のまちづくりに関する説明会における主な質疑応答をとりまとめましたので送付いたします。なお、この件につきまして御不明な点等がございましたら、市街地整備課までご連絡ください。

記

同封資料

1. 「上安松・下安松西地区のまちづくりに関する説明会」における主な質疑応答

※説明会の当日に配布した説明会資料は、令和7年5月末まで所沢市のホームページに掲載しております。

以上

【お問い合わせ】

所沢市街づくり計画部

市街地整備課 山田、谷、小野田、播磨谷

電 話：04-2998-9208（直通）

E-Mail：a9208@city.tokorozawa.lg.jp

「上安松・下安松西地区のまちづくりに関する説明会」における主な質疑応答(要旨)

★説明会の目的

上安松・下安松西地区では、地元地権者組織の組合による、土地区画整理事業の実施を検討しております。事業の中で、所沢都市計画道路北原安松線を含めた骨格道路の整備を計画しております。本説明会は、今後の事業、上安松・下安松西地区のまちづくり構想の概要と北原安松線を含めた骨格道路の都市計画決定・変更案の内容について、事前に周辺自治会へ周知するために開催したものです。

【土地区画整理事業に関する質問】

●土地区画整理事業の具体的な構想図及びスケジュールを示して欲しい。

→本説明会は、土地区画整理事業や都市計画道路の決定・変更の計画があることを、地元の皆様に早めに知っていただくことを目的に開催しております。そのため、土地区画整理事業で整備を予定している生活道路や、地区計画や用途地域等のその他都市計画については、今後の説明会でご説明させていただきます。

●道路などの築造のために建築物の移転が必要となる住民への説明は？

→移転対象となる建物は、全て土地区画整理事業区域内であり、土地区画整理事業の仕組みの中で移転をすることとなります。今後、移転となる方には、土地区画整理準備組合から個別に説明をさせていただきます。

●事業協力者の大和測量(株)、また、業務代行予定者である野村不動産(株)及び戸田建設(株)の選定方法は？

→地元地権者により結成された発起人会に対して土地区画整理事業の経験があるコンサルタント数社が提案を行い、大和測量(株)が事業協力者として選定されました。
また、準備組合に対して業務代行の経験がある業者が提案を行い、業務代行予定者として野村不動産(株)及び戸田建設(株)が選定されました。

【都市計画道路北原安松線に関する質問】

●清瀬市に向かう区間の整備はいつ頃実施されるのか。

→北原安松線は、本市の上位計画においても、清瀬市との接続を目指し整備を進めることとしておりますが、現在、事業化の予定はございません。上安松・下安松西土地区画整理事業においては、Lの字で(仮称)北秋津安松線と接続する計画です。

【(仮称)北秋津安松線に関する質問】

●(仮称)北秋津安松線と西武鉄道池袋線との交差点の跨線橋はいつ頃整備されるのか。

→(仮称)北秋津安松線の西武鉄道池袋線より東側の区間は、土地区画整理事業により整備を予定しています。このため、跨線橋についても土地区画整理事業のまち開きに合わせた整備を検討してまいります。

【ラウンドアバウトに関する質問】

●通常の交差点ではなく、ラウンドアバウトを検討する理由は？

→所沢市と土地区画整理準備組合としては信号機を設置する方針で、警察と協議を続けていますが、北秋津・上安松土地区画整理事業区域内の、商業施設の前を通る16m道路の交差点のように、再三設置要望しても、設置には至っていないという事実もあります。そこで、信号機がなくても安全に通行できる手法としてラウンドアバウトの導入を検討しているところです。

●ラウンドアバウトのデメリットは？

→交通量が多い場合には、交差点への進入速度が低下するため、適しません。また、通常の交差点よりも広く大きくなります。

●本地区は、大型車の通行も多いと思いますが、ラウンドアバウトは大型車も通行できるのか？

→ラウンドアバウトの中央部分には円形の中央島を設けますが、中央島の外周部はタイヤが乗り上げられる構造になっています。このため、大型車も通行することが可能です。

●ラウンドアバウトの導入には不安がある。

→ラウンドアバウトは、交差点に進入する車の速度が抑制されるため、導入した交差点では、事故の発生件数も減少傾向にあります。ラウンドアバウトを安全に利用するためには、事前の交通ルールの周知が重要であるため、導入に当たっては、土地区画整理組合及び警察と協力しながら、周知方法を慎重に検討いたします。